

安全ニュース 114号

(令和6年12月発行)

徳島県警察本部

12月は、一年の締めくくりや新年の準備に追われ、何かと気忙しい時期です。また、日没が早くなり、交通量の増加も相まって、交通事故が多くなる傾向にあります。笑顔で新年を迎えるためにも、いつも以上に落ち着いて、安全確認をしっかりと行ってください。

また、年末年始には、飲酒の機会が増えます。「飲んだら、乗らない」のは当たり前のことですが、残念ながら、いまだに飲酒運転による悲惨な交通事故がなくなりません。お酒を飲んだ本人が運転するのは論外ですが、お友達が飲酒運転をすることを知りながら車を貸したり、車に同乗したり、お酒を提供してもいけません。

本年11月1日から、「**自転車**」の酒気帯び運転についても罰則の対象となりました。一人ひとりが「飲酒運転をしない、させない、許さない」ことを徹底し、飲酒運転という犯罪をこの世からなくしましょう。



12月10日～翌年1月10日

年末年始の
交通安全県民運動



南海トラフ地震に備えましょう！

昭和21年12月21日に発生した昭和南海地震から78年が経過しますが、今年8月には「南海トラフ地震に関する臨時情報（巨大地震注意）」が初めて発表され、改めて、臨時情報の正しい理解と事前の備えの重要性を認識したところです。

日頃からハザードマップを活用し、お住まいの地域の災害リスクや避難場所を確認するほか、非常持ち出し品や家庭用備蓄品の確認、家具の固定など、地震に備えましょう。



非常持ち出し品（例）



貴重品、携帯電話、食料、飲料水、着替え、ヘルメット、軍手、タオル、懐中電灯、笛、携帯ラジオ、雨具、レジャーシート、ウェットティッシュ、ポリ袋、携帯トイレ、マスク、スリッパ、常備薬、お薬手帳など